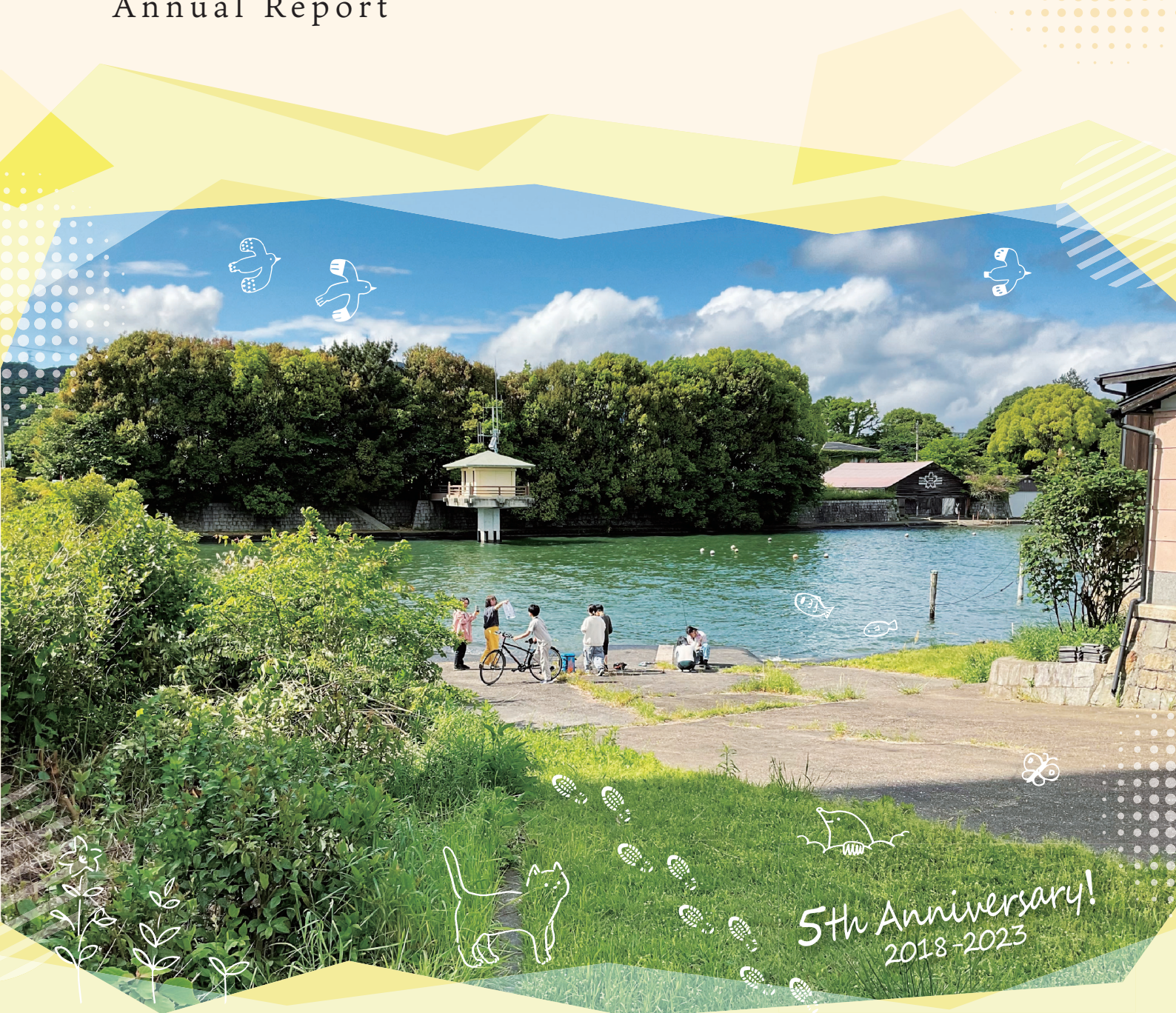


活動報告書

Annual Report

2023-2024

2023 年 4 月 - 2024 年 9 月



一般社団法人
異才ネットワーク



ごあいさつ

私たちは、創設以来「多様性を認め合える社会の実現」を目指し、活動を続けてまいりました。大津オルタナティブスクール トライアンプでは、子どもたち一人ひとりの個性や特性を尊重し、独自の学びや自己表現の場を提供しています。不登校を経験する子どもたちが自分のペースで成長できる環境を整え、無理に「普通」に戻すのではなく、それぞれの持つ可能性を最大限に引き出すことを目指しています。

令和5年度の文部科学省の調査によると、不登校の児童生徒数は、約34.6万人と過去最高を記録しています。不登校は社会的課題として着目され、対策を講じられるようにはなってきましたが、今の学校の現状を抜本的に変えなければ、状況は変わらないと思っています。「学校に行けない」という状況に直面する子どもたちは、旧態依然とした学校のしくみに息苦しさを感じ、社会や大人たちの期待からくるプレッシャーや、自分自身との葛藤を抱えることも多くあるでしょう。子どもたちが健全に育ち、学び、社会へと軟着陸することをサポートすることが周囲にいる大人の責務だと考えています。

社会の中で「普通」とされる枠組みから外れた子どもたちも、その中に潜む可能性を引き出すことができれば、未来は大きく広がります。トライアンプでは未来に向けての希望を感じられるよう、すべての子どもが「自分の価値」を見出せ、社会における多様性の価値を広げていきたいと思っています。

これからも、多様な価値観を持つ子どもたちや大人たちが、そのままの自分で輝ける社会を目指して、さらなる活動を展開してまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 異才ネットワーク

代表理事 谷川 知



もくじ

02 これまでのあゆみ

04 大津オルタナティブスクール トライアンフ

学校に行かない選択をした子ども達 ～不登校ってなに？～

06 不登校の子どもにとって居心地のよい居場所とは

子どもの権利条約

08 社会とのつながりを目指す

09 インタビュー：多様な学びの実践

10 インタビュー：親の会・当事者の会

12 セミナー：通信制高校のリアル

13 講演・啓発活動

14 メディア掲載

15 スタッフ紹介・応援メッセージ

16 会計報告

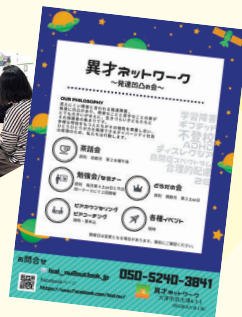
17 各種ご案内



これまでのあゆみ

2018

- 2月 異オネットワーク設立（市民活動団体）
- 5月 勉強会「発達凹凸をもつ人たち」
- 7月 茶話会「発達凹凸の子どもたちの勉強どうしてる？」および「どうだの会」開催
セミナー「ボクが学校に行かなかったワケ」
- 8月 セミナー「不登校は不幸じゃない in 大津」
- 9月 セミナー「ギフテッドって知っていますか？」
- 10月 茶話会「ギフテッドのこと、あれこれ」
- 3月 セミナー「発達障害を知る～多様性を認め合える社会へ～」

トライアンプ開校
大津百町館

2019

- 6月 ちょっと気になる子どもをもつ親の会 WAKUWAKU
大人の発達凹凸の会 IROIRO 開催
- 7月 ギフテッド・2Eの親の会 SHINE 開催
- 9月 「学校にフィットしない子どもたちのためのフリースクール
トライアンプ」開校 大津百町館 週1回



2020年度

- 4月 一般社団法人化 トライアンプを「大津オルタナティブスクールトライアンプ」に名称変更
- 7月 トライアンプ 週2回に
- 8月 セミナー「不登校を知る2020～コロナ禍の今、親として、支援者として子どもに何ができるか」
- 10月 カフェアンビシャス 明日都に出店
- 12月 セミナー「ギフティッドの子どもたちの将来を考える～学校にできること、親にできること～」
- 3月 セミナー「学習障害を知る～学びの違いをもつ人たちの困り感と支援」



2021年度

- 7月 不登校の子ども達に学びを届けるマンスリーサポーター募集 12名の方が登録
- 12月 セミナー「何を大切にするか-ギフティッド児の親ができること-」
- 1月 NHK総合おうみ630
「優れた能力をもっていながら不登校になる子」放映
NHK総合ニュースほっと関西
「才能あるこどもたち 困難を抱く実態」放映

2022年度

- 5月 滋賀県フリースクール等連絡協議会立ち上げ協力
滋賀県フリースクール等連絡協議会副会長に代表就任
- 6月 トライアンプ長等に移転 週3回
- 8月 文科省「特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議」へ意見書提出
- 11月 大津・SDGs協働支援チャリティプロジェクト2022 代表登壇
- 12月 セミナー「ギフテッド・2E児の『好き』を伸ばす～おうちSEMの社会情緒的効果～」
- 3月 新拠点庭整備・ピオトープ、ピザ窯完成
休眠預金活用事業「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」採択決定



みんなで作ったピザ窯



畑で採れたブルーベリー



大学教員と行く昆虫フィールドワーク

2023

- 7月 「国際子ども絵画コンテスト」セルビア共和国ナクチャニ・アートコロニー
主催にトライアンプ生参加 3名入選
- 8月 新拠点完成 内覧会実施
不登校児童生徒奨学制度創設のためのクラウドファンディング開始
- 9月 日中一時支援事業「トライアンプ テトリ」開始
国際水彩画交流展開催 於: トライアンプギャラリー
- 10月 みんなで行く家族旅行～鞆の浦・福山・広島～実施
第1回「通信制高校のリアル」開催
- 3月 トライアンプマルシェ 新拠点で初めての開催



阿伏兎観音



福山城



原爆ドーム

2024

- 4月 「学校に行かない選択をした子どもたちの作品展」開催 於: 草津エイスクエア ギャラリー
- 5月 「学校に行かない選択をした子どもたちの作品展」開催 於: 滋賀銀行本店 ギャラリー
姫路城遠足
- 6月 トライアンプと滋賀銀行本店の協働事業『学校では教えてくれないお金の話』開催
- 7月 「国際子ども絵画コンテスト」セルビア共和国ナクチャニ・アートコロニー主催にトライアンプ生 3名入選 2名入賞
第2回「通信制高校のリアル」開催
- 8月 トライアンプ夏祭り開催



トライアンプ夏祭り



姫路城



大津オルタナティブスクール トライアンフ



多様な学びの場から その子らしい未来へ

大津オルタナティブスクールトライアンフは、学校にフィットせず、学校に行かない選択をした子どもたちの「こんな居場所があったらいいな」という想いを実現したフリースクールです。学校に行かなくても、ホッとできる居場所、自分にあったやり方で学んだり、異年齢の仲間と交流ができる場所、そんな場所がトライアンフです。

「好き」や「得意」を中心に自らの学びを追求しよう！



安心安全な居場所

不登校をとがめられず
ありのままの自分で
過ごせる居場所



エネルギーをチャージして 自らの学びへ

「好き」や「得意」を
中心とした学びへ



社会とつながる

快適ゾーンから一歩外へ
マルシェやカフェ活動で
社会とつながる

利用者推移（年間のべ人数）

2019年度（9月～）	164
2020年度	331
2021年度	473
2022年度	714
2023年度	1156
2024年度（～9月末）	957

*見学・体験者含む

現在の状況（2024.9 時点）

- ・在籍数 36名
（小学生20名 中学生8名 高校生以上8名）
- ・週4日開校
月・水 10:00～16:00
火・金 10:00～13:00
金 13:30～15:00 少人数学習支援

2019年9月に開校したトライアンフは、始めは週1回3時間のみ、生徒も2名からのスタートでした。子どもたちの要望に合わせ、開校日を少しずつ増やし、待望の新拠点改修を経て2023年12月には週4回の開校としました。新拠点の居心地の良さを利用者数の増加で実感することができます。

学校に行かない
選択をした
子ども達
～不登校ってなに？～

学校に行けない理由は十人十色。

行きたくても行けない子どもや行く意義を見出せない子どもも多くいます。

トライアンフには、読み書きが苦手という特性をもつ子どもも多く、本来であれば得られるはずの「合理的配慮」がなされず、不登校になるケースもあります。

「どんな子が不登校に？」

学校のシステムに合わない

発達凹凸

同年齢と合わない

不安が強い

ひとりが好き

聴覚過敏

こだわりを持つ

LD（発達障害）

読み書きが苦手

ホンモノ体験で、知的好奇心を刺激する

外部講師による体験活動

ネットではすぐに検索できたり、知らないところの景色を目にしたりできる世の中になりました。ゲームではすぐにできることでも、現実の世界ではコツが必要だったり、疲れたり。でも、その代わりに肌で感じたり、意図しなかった出来事に触れて、子どもたちは驚いたり、感動したりします。

トライアンプではリアルな体験を重視し、子どもたちの「好き」や「得意」を応援します。

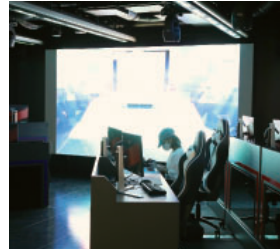
子どもたちの興味や関心に応じて、様々な分野の専門家に外部講師として関わっていただいています。



弦楽四重奏コンサート
& 弦楽器体験



滋賀県獣医師会
ふれあい動物体験



京都テック専門学校訪問
eスポーツ体験



ぼてじゃこ魚つかみ体験

保護者様からの声

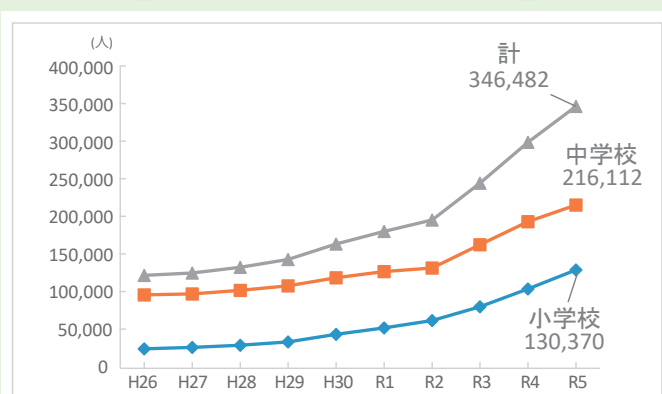
こどもの特性を理解してくれて、
意思を尊重してくれるので、
安心できます。うちではしないことも、ここでは
やってもいいかなと思えます。

スタッフの方々が子どもの特性をよく
理解して下さっているので親子共々
いろいろな面で助けていただいています。
日々やる事やイベント等考えてくださる中、
我が子は見学しがちですがそれでも大丈夫と
いう雰囲気だったり行きたいと思える
居場所があることに感謝しています。

新しい場所となり、庭には色んな
植物、ビオトープもあり癒しの場所に
なってます。普段はカリキュラムがなく、
息子がやりたい事をして過ごさせて
もらっているので、息子にとっては
安心して過ごせる場所のようです。
親としても有難いです。

とても繊細なところがあり、小学校入学時より行き渋りが強く、
もともと親向けの相談やお話会で世話になっていました。
トライアンプさんは繊細な子どもさんに慣れておられるようで、
本人も自分の興味関心が尊重されることに安心感があるようです。
少しずつ自分を出しつつ、色々な本物体験を通じて元気を取り戻しているように見えます。
親としても、スタッフの方の関わりから勉強になることが多く、道標であるとともに
心の支えです。団体の理念や運営の質が高く、このような場を
作ってくださっていることに本当に感謝です。

不登校児童生徒数推移



「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」
文科省より

毎年増え続けている不登校児童
生徒数ですが、まずはどんな子
どもも体や心を休め、本来の元
気を取り戻す必要があります。
学校に行かないことが問題とい
うより、その期間をどのように
過ごすか、それぞれの子どもの「ら
しさ」を発揮しながら安心して
過ごしてほしいと願っています。

不登校の子どもにとって 居心地のよい居場所とは

子どもたちの「好き」や「得意」をはぐくむ楽しい空間

トライアンプにはいろいろな子どもたちがやってきます。

思いっきり体を動かしたい子、静かに本を読みたい子、生き物に興味がある子、植物を育てるのに興味がある子、火起こしが好きな子、仲間とわいわいゲームをやりたい子...

それぞれの子どもが楽しめるように、空間に工夫を凝らしています。

自分の「好き」や「得意」を中心に地域や世界とつながる秘密基地がここにあります。

こんなイメージから ...



子どもの権利条約 子どもは権利の主体

1989年に国連総会にて採択された「こどもの権利条約」。

子どもは「弱くておとなから守られる存在」というだけではなく、子どもひとりひとりの人間として人権（権利）をもっている「権利の主体」だという考え方に大きく転換させた条約です。

1994年の批准から29年たった2023年、ついに日本でも子どもの権利を明記した「こども基本法」が施行されました。すべての子どもが、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、こども政策を総合的に推進することを目的としています。

トライアンプは、子ども一人ひとりの思いや希望に寄り添いながら、健全に社会的な自立を果たすことをサポートします。学校に行っていないでも生き生きと充実した毎日を過ごすことが、そのための第一歩であると考えています。



拠点改修事業

助成

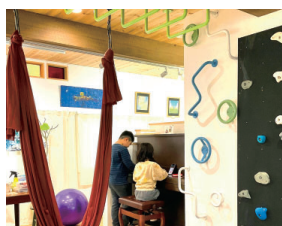
建物：休眠預金活用事業「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」
庭：第一生命財団「緑の環境プラン大賞」

大きな杉のテーブルを囲んで子どもたちが絵を描いたり、おしゃべりしています。気が向くと、うんていに登ったり、ボルダリングにチャレンジする子もいます。ハンモックではゆらゆらと一人の空間を楽しみます。少し離れた小上がりの和室では、いつものメンバーがゲームをしています。静かな環境が良いときは個室でゆったりと過ごします。

キッチンでは畑で獲れたナスをつかって、お味噌汁を作ったり、お腹がすくとホットケーキでも焼こうかと...すると、誰彼ともなくやってきて、「なに作るの？わたし手伝う!」と一緒に作り始めます。

庭にはピザ窯、畑、いちじくやビワの木も植えました。コンクリートの橋から小さな川に降りたり、またよじ登ったり。大雨の後は水量も増えて、流れてきた川魚を捕まえたり、それを飼育したり。

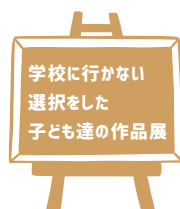
生き物が好きな子がビオトープを作って、小さい子はメダカを観察。暇になったら、火起こしして焼芋でも焼いてみようかと誘うと、はじめは気乗りしなくても、そのうち火を囲む子が増えていきます。



カラダにもココロにも心地よい こだわりの空間

アート活動

トライアンプは子どもたちの作品が展示できるようギャラリーも兼ね備えています。年1回のトライアンプマルシェでは、子どもたちの絵画や写真、クラフトなど、たくさん展示し、地域の方から温かなメッセージをいただいています。セルビアでの国際水彩画交流展ほか、滋賀銀行などのギャラリーとも連携し、好きなことを磨きながら社会とつながるよう、子どもたちの「好き」や「得意」を応援します。



滋賀銀行本店にて



草津エスクエアにて



セルビア共和国にて

【子どもの権利条約 4つの原則】

日本ユニセフ協会 抄訳より



2 差別の禁止 (差別のないこと)

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。



3 子どもの最善の利益 (子どもにとって最もよいこと)

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。



6 生命、生存及び発達に対する権利 (命を守られ成長できること)

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。



12 子どもの意見の尊重 (子どもが意味のある参加ができること)

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。

社会とのつながりを目指す 快適ゾーンから一歩外へ

トライアンフ マルシェ

年に1回開催する「トライアンフ マルシェ」では、子どもたちの個性がはじけます。少しドキドキしても、恥ずかしくても、快適ゾーンから一歩外へ踏み出して、みんなの前で「好き」や「得意」を披露。

ダンスを披露する子、英語でトンボの生態について発表する子、お菓子やアクセサリー屋さん、射的屋さん、オリジナルグッズの販売もあります。トライアンフギャラリーで絵や写真、生け花を展示する子もいます。

一歩踏み出した世界はどんな景色かな？ 子どもたちが大きく成長を遂げる1日です。



カフェアンビシャス

毎月第1・3金曜日 12:00～13:00
大津市明日都市民活動センター前にて出店

珈琲定期便 あります
(HPよりお申込いただけます)



アンビシャスの焙煎機



カフェアンビシャスは、トライアンフの子どもたちが社会体験活動として運営するお店です。子ども達が注文をお聞きし、生豆から焙煎したスペシャルティコーヒーをハンドドリップします。「おいしいね！」「ありがとう！」の言葉で子どもたちの自己有用感が育ちます。初めての子には先輩格の子どもが教えたり、準備から後片付けまでみんな協力して運営します。

利益は子どもたちが管理し、相談して好きなものを購入するようにしています。

CASE 1 / 齊藤 和馬さん(中3)

小6よりトライアンプに通っています。絵を描くことが好きで、トライアンプは絵を描くための技法や情報など、自分の得意なことについての知識を増やせる環境が整っています。今はパソコンでアニメーションをつくったり、3Dのイラストを描いたりもしています。来年は高校生となり、海外留学にも挑戦する予定です。

1週間のスケジュール

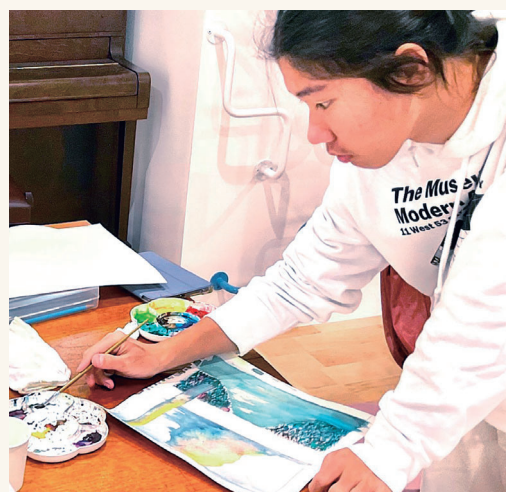
月	トライアンプ
火	絵を描く、音楽(ピアノ・作曲)、息抜きにたまにゲーム
水	トライアンプ個別学習(英語)
木	体操教室
金	放課後登校で先生と面談(隔週くらい)

お母様より

トライアンプは、好きなこと・やりたいことに寄り添ってもらえ得意なことをもっと引き出してもらえる、そんな居場所だと思います。ほんの小さな一歩を躊躇ってしまう時にはそっと優しく、背中を押してもらえ「ちょっとやってみようかな」と本人が動き出すことができているように感じます。その小さな一歩ずつが、こんな事が出来た・出来るようになったと自信に繋がって「みんなが行ける学校へ行けない自分はダメなんだ…」との思いも自分は自分のままでいいんだ。と活動的に過ごせるようになりました。また、興味がある分野の専門の方との交流をもたせていただける事もとても有り難く思っています。交流中やその後もとても表情が生き生きとして全身で楽しみ刺激を受けていると感じます。

多様な学びの 実践

Interview



CASE 2 / 廣田 絢美さん(17歳)

トライアンプは、私がやりたいことが叶う場所です。何をしたいか話をよく聞いてくれ、みんなと一緒に遊んだりできる優しい温かい居場所です。私は中学2年生で学校に行きづらくなり、通信制高校に入学しましたがそこも合わず半年でやめました。とても大変な思いをしたので、もうつらいことは辞め、たくさん楽しいことを経験しようとトライアンプに行くことを決めました。今は、高卒認定試験の勉強をしています。トライアンプにはみんなの作品がたくさん展示されていて、私たち自身が自分で居場所を作る感じがします。トライアンプに行くと、みんなが「聞いて！聞いて！」と話をしてくれ、かわいいなと思います。そして、私もいつも笑顔になります。

お母様より

「私がトライアンプに着くと『高校生のお姉ちゃんが来た〜』と嬉しそうにしてくれるんよ」

小中学生の子どもたちと一緒に絵を書いたり、ボードゲームやお料理をしたり、一日の様子を夕食時に楽しそうに話してくれます。

長い間、家から一歩も出られなかった娘が、ようやく自分の役割と居場所を見つけてきたんだと嬉しく感じる瞬間です。お忙しいだろうに、スタッフさんからいただく一日の連絡帳(コメント)からも、とても温かな眼差しが感じられます。娘が心から安心できる場所に巡り合え、子どもたちやスタッフさんとの交流の楽しさや心の機微に触れる機会を日々たくさんいただいていることに、本当に感謝しています。

1週間のスケジュール

月	トライアンプ
火	トライアンプ
水	トライアンプ
木	ベリーダンス
金	トライアンプ



不登校の親の会

ワクワク
WAKUWAKU

まずは保護者が気持ちを話し、情報を得る

不登校や行き渋り、また発達に偏りがある等困り感のある子どもを育てる保護者等が集まり、日頃の困りごとやその解決策を話し合える場、情報を得る場を創っている。クッキングなどの活動を通して子育てから離れ、息抜きにもなっている。

2023年度 実績 5回のべ 36人参加

2018年度より通算 37回 のべ377人参加

case

01 H.Nさん

私自身も含め、不登校の子をもつ親は、孤立しがちで自分の時間を持つことも難しかったりすると思いますが、この「親の会」は、私にとって気兼ねなく他の親御さんとおしゃべりができる貴重な場になっています。少し子どもと離れ、自分の時間を過ごせて、リフレッシュするのにとても良い場になっています。ありがとうございます。



生きづらさを抱えるギフテッド親の会

シャイン
SHINE

突出しているからこそ周囲となじめず、生きづらさを抱える子どもをもつ親の会

ギフテッドや2Eなど、一筋縄ではいかない子育てについて話し合う場です。Zoomで全国から集まり、なかなか周囲に話しにくいことでもここなら安心して話せます。

2023年度 実績 5回 のべ28人参加

2018年度より通算 24回 のべ259人参加



case

02 遠藤 有夏さん

私が異才ネットワークの会に初めて参加したのはちょうど5年前の冬ごろ。当時小3長男のギフテッド傾向がわかった直後でした。明日都の会議室で、シャインの参加者のみなさんとお喋りをして共感の嵐、そしてホッとする気持ち。「人には理解されない、相談できない」と決めていた私の心が溶けた経験でした。この時感じた「ひとりじゃない」、そんな社会への信頼が、これから社会に出ていく子どもたちにも引き継がれるといいなという思いで子育てをする日々です。



大人の発達凹凸の会

安心して自分のことを話せる場所

イロイロ
IROIRO

神経発達症を抱える方やひょっとして神経発達症かもしれないと思う大人の方のための当事者会です。診断の有無にかかわらずご参加いただけます。仕事や日常生活の悩み、人間関係のこと、福祉サービスの利用の仕方など気軽にお話できます。

2023年度 実績 4回 のべ47人参加

2018年度より通算 22回 のべ323人参加



case

03 宇田 雄介さん

①IROIROに参加したきっかけ

▶ 職場での発達障害に対する無理解がありメンタルが不安定になっており、近くで話を聞いてもらえる人（場所）を探していた。

②自分にとってIROIROはどんなところ？

▶ 取り繕わず素のままでもいられる居場所。同じような悩みを抱えてる仲間と出会え、ホッとできる場所。

③IROIROに期待すること

▶ 未就学児、学生、若者（20代）の発達障害者の受け口は比較的たくさんありますが、中高年の居場所や悩みの吐き出し口は意外とないというのが私の印象です。中高年の発達障害当事者の居場所作りにも、もっと目を向けて頂ければ嬉しいです。

case

04 尾中 治幸さん

①IROIROに参加したきっかけ

▶ Facebookで「滋賀県 大人 発達障害」で検索して、ド派手なロゴに目を引かれ参加したのがきっかけです。

②自分にとってIROIROはどんなところ？

▶ テキトーに喋れて、明日からのやる気スイッチを押せる場所です。あと、頼れる人格者達がいるから愚痴を言える場所でもあります。

③IROIROに期待すること

▶ 遊びたいです。それか、どっか食べ飲みに連れてってください。それか、トライアンプにはキッチンがあるので、いつか手料理振る舞ってください。



通信制高校のリアル

自分の道を見つけ、進路を切り拓く

共催：特定非営利活動法人シャローム

2024.7.30(火)

大津市ふれあいプラザ 大会議室

67名参加

通信制高校の在籍生や卒業生、保護者に登壇いただき、通信制高校の現状をお話いただきました。一般的には全日制の学校の情報は多くても、通信制高校については周囲に通学している人も少なく、現状を知る機会はなかなかないと思います。不登校の子どもたちが選択肢をひろげ、その先にある将来を希望あるものにするために、まずは通信制高校について知っていただければと思います。

登壇の高校生は、それぞれがしっかりと自分の学校について語り、こういった場に参加することで他校の様子も知り、楽しかった、また参加したいという声も聞かれました。また、参加した中学生は高校生になったら、この「通信制高校のリアル」に登壇したいという声もありました。みんなの成長が楽しみです。

2024年度登壇

N・Rさん / ゴールフリー高等学院 1年

登壇している他の高校生の話を聞き、自分の高校との違いを知ることができて楽しかったです。私の高校は、自分でスケジュールを立てるので、時間を自由に使える、やりたいことと勉強の両立ができます。気持ちに余裕ができ、焦ることが少なくなり、充実した毎日を過ごせています。

2024年度登壇

I・Yさん / 神村学園高等学校 3年

通信制高校のリアルに登壇してみて課題の量や提出方法、スクーリングの内容、学校に通う頻度など、学校によって全然違うんだなと思いました。

これから通信制高校を検討している方はぜひパンフレットやHPだけではなく、実際に学校見学に行ってみたり通っている人の話を聞いたりして自分に合う高校を見つけてほしいなと思います。

不登校の子どもたちの進路

高校に関しては、通信制高校を選ばれる方が多いです。

高校の選び方は重要で、小中学の義務教育期間と違って進級できない場合があるので、全日制に限らずに慎重に選ぶべきです。また、通信制高校でもスクーリングの日数や課題の難易度など違うので、自分に合うところを選ぶ必要があります。ICTの利用についても各学校様々です。学校の雰囲気も全然違います。「通信制高校のリアル」はいろいろな通信制高校の在籍生や卒業生に来てもらうので、まさにリアルな情報を得ることができます。

高校以降の進路は、大学に行ったり、専門学校に行ったり、様々です。しばらくは何もしない状態もあり得ます。

いずれにせよ、なにか「やりたいこと」があるのが理想です。それがなければ、「別に～」「なんでも～」と言って、なかなかその先に進めません。保護者が考えて進路を選んだとしても、子どもの心にヒットしなければすぐにやめてしまいます。自分で考えること、自分の中から湧き出てくるものが大事です。「やりたいこと」を見つけ、育てていくためにも、子どもの「好き」や「得意」を大切にしてくれる安心安全なサードプレイスが重要だと感じています。



講演・啓発活動

2018.5	勉強会	発達凹凸をもつ人たち ボクが学校に行かなかったワケ ～ディスレクシアのこと～	異才ネットワーク
2018.7	勉強会	不登校と発達障害についてのお話	異才ネットワーク
2018.8	座談会	不登校は不幸じゃない in 大津	滋賀 LD 研究会 会長 久郷 悟 氏 他
2018.9	セミナー	ギフテッドって知ってますか？ ～ギフテッドの認知特性と学校や家庭での困り感～	ギフテッド・LD 発達援助センター主宰 小泉 雅彦 氏
2018.9	勉強会	よくわかる発達障害の基礎知識～感覚過敏について～	異才ネットワーク
2018.12	勉強会	大人の発達障害	異才ネットワーク
2019.1	勉強会	発達障害に関する福祉制度	異才ネットワーク
2019.2	勉強会	個別指導計画と合理的配慮について	異才ネットワーク
2019.3	発達障害を知る～多様性を認め合える社会へ～		
	基調講演	発達障害ってなに？～誰もが支え手になれる地域を～	明蓬館高等学校 校長兼理事長 日野 公三 氏
	座談会	発達障害グレーゾーンの人たちの困り感とその支援	滋賀 LD 研究会 会長 久郷 悟 氏 社会福祉法人しが夢翔会・大津市発達障害者 支援センターかほん センター長 小崎 大陽 氏 社会福祉士・精神保健福祉士 笹森 理絵 氏 他
	勉強会	ボクが学校に行かなかったワケ ～ディスレクシアのこと～	異才ネットワーク
2019.8	セミナー	座談会 不登校を知る ～2019～	滋賀 LD 研究会 会長 久郷 悟 氏 他
2019.12	セミナー	ギフテッド×発達障害 2Eって知ってますか？ ～2Eの特性とその教育・支援について～	鳴門教育大学大学院 准教授 小倉 正義 氏
2020.8	セミナー	コロナ禍の今、親として支援者として 子どもに何ができるか	星槎大学大学院 教育実践研究科 准教授 岩澤 一美 氏
2020.12	セミナー	ギフティッドの子どもの将来を考える ～学校にできること、親にできること～	上越教育大学大学院 学校教育研究科 准教授 角谷 詩織 氏
学習障害を知る ～学びの違いを持つ人たちの困り感と支援～			
2021.3	セミナー	学習障害を抱える人の困り感とその支援	社会福祉法人しが夢翔会・大津市発達障害者 支援センターかほん センター長 小崎 大陽 氏
	セミナー	お子さんちゃんと見えていますか？ ～見え方から考える学習障害～	帝京大学 文学部心理学科 教授 早川 友恵 氏 他
2022.12	セミナー	ギフテッド・2E 児の好きを伸ばす ～おうち SEM による社会情緒的な効果～	おうち SEM 考案 知久 麻衣 氏



主な助成金

しがぎん福祉基金 京都新聞子育て事業助成 赤い羽根共同募金
大津市社会福祉協議会ひろげようボランティア助成
一般財団法人滋賀県民間社会福祉事業職員共済会助成 平和堂財団いきいきすくすく淡海っ子活動助成
公益財団法人ダイトロン福祉財団 大津市パワーアップ・市民活動応援事業 浅井スクスク基金
公益財団法人森村豊明会 公益財団法人大和証券福祉財団 ボランティア活動助成 朝日新聞厚生文化事業団
一般財団法人第一生命財団 第33回緑の環境プラン大賞 ポケット・ガーデン部門
休眠預金活用事業 2022年度「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」 他

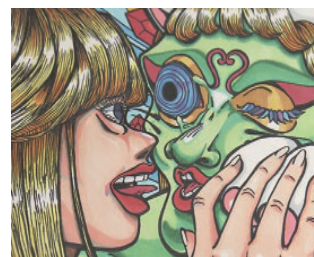
メディア掲載

新聞・WEB ニュース

- 2018.8.9 京都新聞 「不登校の理由考えよう 19日全国で催し 大津では講演や座談会」
- 2018.8.20 産経新聞 「不登校は不幸じゃない 大津などでイベント 経験者ら思い語る」
- 2018.8.20 京都新聞 「不登校は不幸じゃない パネル討論や座談会 全国一斉イベント」
- 2019.3.25 京都新聞 「発達障害 知識深める 大津でセミナー 高校生『理解して』」
- 2019.8.26 中日新聞 「商店街・町家を子の居場所に」
- 2019.9.3 京都新聞 「町家でフリースクール 発達障害児ら支援 市民グループ」
- 2020.9.4 京都新聞 ひと往来「緩やかに学べる場に」
- 2022.5.2 NHK WEB 特集 「「相対性理論」はわかるけど学校の宿題は難しい」
- 2022.6.8 京都新聞 「増える不登校『多様な学び』経済格差の壁」
- 2022.7.6 朝日新聞 「増える不登校 支援充実を」
- 2022.10.15 中日新聞 さざなみ「不登校」
- 2023.9.17 京都新聞 「不登校の子にアートスクール 社会とつながり感じて」
- 2023.10.20 朝日新聞 「フリースクールめぐる発言、撤回を求め会見『願いは現状を知って』」
- 2023.12.22 京都新聞 フリースクールは今『第3の居場所』どう確保 運営側は 多様な学びの場 連携も」
- 2024.5.12 静岡新聞 「フリースクール どんな場所？ 学びの場は学校以外にも」

テレビ・ソーシャルメディア

- 2019.9 びわ湖放送 「大津の町家でフリースクール開校」
- 2022.1 NHK 総合 おうみ630
「優れた能力をもっているが不登校になる子」放映
NHK 総合 ニュースほっと関西
「才能あるこどもたち 困難を抱く実態」放映
NHK ワールド
「Helping Children Explore Their Natural Talents」放映
- 2022.10.18 びわ湖モニ 出演 「不登校の子どもをもつ保護者のお話会 草津で開始」
- 2023.2.14 びわ湖モニ 出演 「不登校児童生徒の支援を求め、国に意見提出」
- 2023.10 東近江市市長 「フリースクールをめぐる発言」に対する記者会見等
(滋賀県フリースクール等連絡協議会副会長として)



文部科学省に意見書を提出

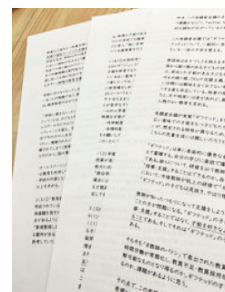
2022年8月

文科省「特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議」へ意見書を提出

令和3年（2021）7月より始まった、文部科学省主催「特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議」。

委員として参加されておられた有識者より弊社団体へヒアリングを受けたことをきっかけに、「生きづらさをかかえるギフテッド・2Eの親の会シャイン」のメンバーを中心に、子どもへの支援の在り方について意見書を取りまとめ、提出しました。

特異な才能をもつ子ども達へのまなざしが少しでも良いほうへ向くよう、今後も引き続き活動してまいります。



理事 直江 和子



7年前、代表の谷川と出会った日を今でも覚えています。初対面にも関わらず、発達上の特性を抱える子どもをもつお互いの現状を熱く語り合いました。「二人なら団体になれるよね。じゃあ、一緒に作ろう!」とその日に団体設立が決まり、市民活動団体「異才ネットワーク」が誕生しました。この度5周年を迎えることができ、支えてくださる皆様のおかげで、このように成長を続けることができましたことに心より感謝いたします。

トライアンプ副代表 井上 華世

トライアンプ開校初日に参加し、その後4人いる子どもがそれぞれトライアンプに関わりをもつようになりました。トライアンプには様々な理由で子どもたちがやってきます。自分のペースで過ごせること、異年齢の交流、様々な体験…子どもたちが安心して過ごせる環境作りをお手伝いしていきたいと思っています。



トライアンプ広報担当 石田 泰也 (アトリエ青 主宰)

私が大切にしているのは、子どもが日常の喜びや悩みを気軽に話せる雰囲気です。

不登校は人生の脱線ではなく、新たな道を見つける過程。

私自身も発達特性を持ち、アートを通じて開放されました。国際アート交流を通じて、視野を拡げたり、各々が好きなことでパワーを発揮することを願っています。



トライアンプ事務担当 三上 佳子 (びわこ学院大学短期大学部准教授)

子どもそれぞれに好きなことや苦手なことがあり、一人ひとり大きく違うということを実感しています。好きなことをして自信をつけたり、一人でゆっくり過ごしたり、新しい体験をすることなど、「その子にとっての最善」を考えながら、子どもたちが一歩踏み出していけることを願っています。トライアンプに出会えたことに感謝しています。



トライアンプ スタッフ 温井 多希

トライアンプは自分を大切にするための心の充電ができる居場所です。

一度学校に『居心地の悪さ』を感じてしまうと、自分のことが嫌いになったり自信を失ってしまう子どもも少なくありません。『家から出る』『人と話す』そんな小さな一歩でもいいので、子どもたちがもう一度踏み出せるような安心できる環境を作っていきたいと考えています。



応援メッセージ

大津市市民活動センター センター長 浅野 智子 様

大津市市民活動センターで月に2回開催される「トライアンプ」のカフェ。「コーヒーお持ちしました」と持ってきてくれる子どもの恥ずかしげで温かい笑顔と、彼らが焙煎した美味しいコーヒーをいただくと、最近「生きる力を育む」教育が喧伝されているようだけれども、生かされてるのは私かなあとと思います。今と一緒に生きていきましょう。



大津市社会福祉協議会 地域福祉課長 森野 道代 様

自家焙煎珈琲「カフェアンビシャス」の常連客のひとりです。子どもたち自身がドリップしたコーヒーを届けてくれるのを楽しみに待っています。この子たちが「好き」「得意」で輝き、自信が生まれますように!



滋賀県職員 遠藤 綜一 様

ご縁があって谷川さんとお話した時、多様性は個性に対等に接することで生まれるもの。多様性って実は難しい。そういったことを学ばせていただきました。個性と多様性にまっすぐ向き合い続ける異才ネットワークの、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

2023年度会計報告

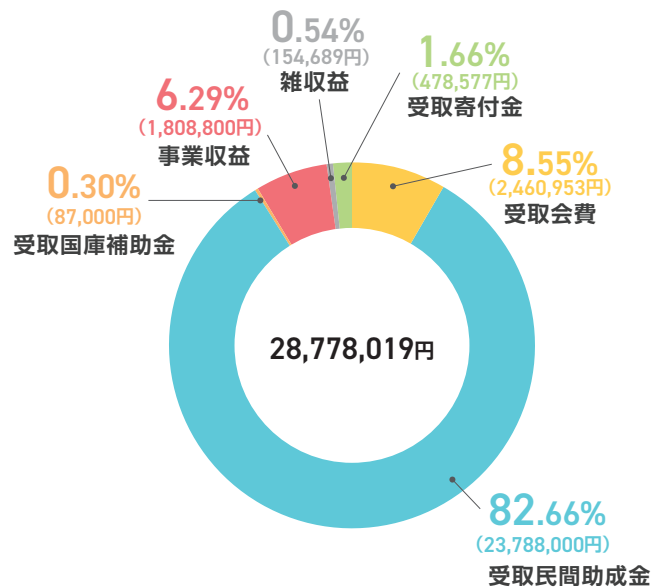
損益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

科目		金額
経常損益の部	経常収益	受取寄付金 478,577
		受取会費 2,460,953
		受取民間助成金 23,788,000
		受取国庫補助金 87,000
		事業収益 1,808,800
		雑収益 154,689
	経常収益計	28,778,019
	経常費用	(1) 事業費用
		給与手当 1,260,000
		謝金 3,956,660
		業務委託費 63,954
		事業費用計 5,280,614
		(2) 管理費用
		会議費 14,085
		交際費 17,084
		旅費交通費 112,540
		通信運搬費 110,874
		消耗品費 1,551,140
		修繕費 18,444,158
		水道光熱費 150,621
		地代家賃 379,950
		賃借料 14,010
		保険料 6,760
		諸会費 5,000
		租税公課 1,650
		研修費 25,000
		支払手数料 310,680
		新聞図書費 13,708
		広告宣伝費 1,450,536
		雑費 16,948
		研修材料費 103,719
		食材費 115,936
		減価償却費 211,092
		管理費用計 23,055,491
	経常費用計	28,336,105
	経常利益	441,914
損益の部	経常外収益	受取利息 23
		税引前当期純利益 441,914
	当期純利益	441,937

単位：円

貸借対照表 (2024年3月31日)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金及び預金	4,517,447	未払金	693,333
未収金	759,800	預り金	8,534
仮払い	0	役員借入金	4,803,899
その他	546,525		
2. 固定資産		2. 固定負債	0
投資その他の資産		負債合計	5,505,766
繰延べ資産	212,030	(純資産の部)	
有形固定資産	558,096	一般正味財産	1,088,132
その他		代替基金	0
		その他	0
		純資産合計	1,088,132
資産合計	6,593,898	負債・純資産合計	6,593,898



2023年度は休眠預金をはじめ、拠点リフォームに係る助成金をいただき、受取民間助成金の額が大きく増えました。助成金は主に修繕費に利用し、また広告宣伝費として計上されているホームページのリニューアルにも利用しております。他、開校日の増加や時間延長に伴って、謝金や給与手当も増加となりました。子どもたちが安心して過ごせる居場所を継続的に運営していくためより多くの人材の確保が急務となっています。

寄付のお願い

みなさまからいただいたご寄付は、すべてトライアンプに通う子どもたちの奨学金として、月謝の減免や活動費のために使われます。フリースクールに対して公的補助があるケースは全国的に少なく、トライアンプにも公的な補助金はありません。運営にかかわる経費はすべて、保護者様のご負担になっています。不登校と経済的な問題は切り離せません。

多くの不登校の子どもたちは不安で、ひとりで家で過ごすことが困難であったり、そもそも低学年の子どもを家においては仕事に出かけられず、離職するケースも多くあります。不登校の子どもたちの「学ぶ権利」を守るために、ご支援をお願いいたします。

①トライアンプホームページより寄付

マンスリーサポートもしくは1回のみのご寄付が可能です。PayPalでの決済となります。アカウントをお持ちでない方は新規登録後にお手続きください。



②口座振込で寄付

【振込先】滋賀銀行 本店営業部

普通 623995

名義人：一般社団法人異才ネットワーク

ご寄付いただきましたら、異才ネットワークまでご連絡いただけますと幸いです。

確認後、改めて御礼の連絡をいたします。

連絡先 | ✉ isai_nw@outlook.jp • ☎ 090-7885-6301

赤い羽根「ネットde推し活プロジェクト」

社会福祉法人滋賀県共同募金会が実施している「ネットde推し活プロジェクト」に大津オルタナティブスクールトライアンプがエントリーしています。この「推し活」を経由していただいたご寄付は全額税額控除の対象となります。また、マッチングギフトとして、いただいた寄付金額総額の1/2が共同募金から加算金として助成されます。(期ごとに上限20万円)

第1期 ~2025.3末日
第2期 2025.10.1~2026.3末日
第3期 2026.10.1~2027.3末日

寄付サイト▶



このプロジェクトからのご寄付は全額税額控除対象です。

友の会のご案内

2023年8月、異才ネットワーク友の会が始動しました。多くの方の応援をもとに更に異才ネットワークの活動を充実させ、多様な特性をもつ人たちが認められる社会の実現に向けてともに歩んでいきたいと思えます。つきましては、友の会へのご加入をよろしくお願いいたします。

年会費 1口 2,000円

※口数は任意でお決めいただけます。

QRコードよりお申込のうえ、以下の口座に年会費をお振込ください。
お振込の後、友の会事務局までご連絡ください。

年会費は友の会の年度12月~翌11月までの1年分となります。
期中でのご入会の場合も翌年度始めの12月に再度お振込のご案内をいたします。
あしからず、ご了承ください。



【お振込先】

○ゆうちょ銀行よりお振込の場合
→口座記号番号 00950-2-326674

○他行よりお振込の場合
【店名】〇九九（ゼロキュウキュウ）
【口座種別】当座
【口座番号】0326674

口座名はいずれも
シヤ) イサイネットワーク
一般社団法人異才ネットワーク

友の会 会員特典

- ① 活動報告書の送付
- ② トライアンプマルシェご招待
- ③ ビザ交流会・BBQご招待(要実費負担)
- ④ 異才ネットワーク主催イベント・研修会等のお知らせ
- ⑤ 団体会員の皆様は拠点内にチラシ設置可

※会費の振込手数料はご負担下されますようお願いいたします。

連絡先 | ✉ isainwtomonokai2023@gmail.com



一般社団法人
異オネットワーク

2025年 3月 26日

編集：一般社団法人 異オネットワーク

住所：大津市浜大津 4-3-25

TEL：090-7885-6301

Mail：isai_nw@outlook.jp



トライアンフ HP



異オネットワーク
HP



トライアンフ
Instagram



大津オルタナティブスクールトライアンフは、滋賀県フリースクール等
連絡協議会の加盟団体です。
本書は、休眠預金活用事業「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」
の助成を受けて作成しています。

滋賀県 フリースクール等
連絡協議会

